



文 磐城高等学校

文 磐城桜が丘高等学校

文 平第二中学校

丹後沢公園

磐城平城本丸跡

文 平第一中学校

文 平第一小学校

いわき駅

イトーヨーカドー

文 東日本国際大学

欣浄寺
良善寺

ラトブ

松ヶ岡公園

消 平消防署

性源寺

新川緑地帯(旧新川)

中央警察署

満蔵寺

役 いわき市役所

イオン

白土公園

新川(旧古川)

文 平第三小学校

磐城平城跡周辺戊辰戦争ゆかりの地

西(六間門・長橋)ルート (一周 約7km)



① 播槌小路
新政府軍はこの地より平城西の六間門に向けて砲撃し長坂を進軍。六間門へ向かった。



⑧ 欣浄寺 新政府軍戦死者の墓碑には新政府軍の筑前藩、肥前藩の文字が確認できる。



② 播槌小路 田町門付近
現在のセブンイレブン周辺に田町門の外張門が設置されていた。



⑨ 性源寺
性源寺正面の門は磐城平城の門が移築されたといわれている。



③ 六間門
六間門の内張門があった場所。外張門と土手で囲まれた枡形門が設置されていた。



⑩ 性源寺 新政府軍戦死者の墓碑 磐城平城の戦い以降、新政府軍は北へ進軍、広野の戦いなどで戦死した新政府軍戦死者の墓。



④ 高麗橋
六間門の外張門は別名高麗門と呼ばれ、現在設置されている橋の名前の由来となっている。



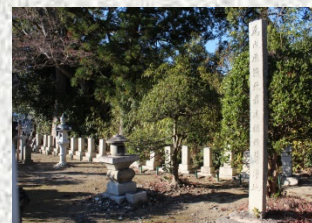
⑪ 奥羽出張病院跡
新政府軍は磐城平の戦い以降に性源寺を接收。この地で敵味方の区別なく治療を行った。



⑤ 良善寺 安藤家墓所
磐城平藩 安藤家の藩主たちが眠る。



⑫ 満蔵寺
明治期に満蔵寺の住職が戊辰戦争による戦死者を弔うため建立した供養碑。



⑥ 戊辰戦死者追福改葬浄地
戊辰戦争での戦死者の墓。農兵の墓や 16 人の覚書に死亡が記されている藩士の墓も。



⑬ 内郷小島町台ノ上
新政府軍は満蔵寺近隣の高台より平城に向けて砲撃。新政府軍の射程は約 2~3 km あったという。



⑦ 大館の高台
第2次磐城平の戦いの際にこの高台に平藩、米沢藩が待機し新政府軍を迎え撃った。

東(新川町・田町)ルート (一周 約3km)



① 平五町目通り
新政府軍は平城の南、不明門を目指し、この通りを西方に向い進軍した。



⑦ 不明門から平城を見る
現ラトブ付近(平字田町)に城内へ通ずる不明門(あかずもん)があった。
新政府軍の薩摩藩6部隊が城へ侵入するためになだれ込み守備に当たっていた磐城平藩の部隊と激戦が繰り広げられた。



② 新川町通り
磐城平藩は北上する新政府軍を迎え討つためこの周辺に拠点を作り迎撃した。



⑧ 三田小路
現ラトブの南にある三田小路は戊辰戦争当時、磐城平城の外堀があった場所となる。



③ 新川緑地帯
現緑地帯は旧新川。磐城平藩など同盟軍は、川に沿って土塁を設置し新政府軍を迎え討った。



⑨ ラトブから平城を望む
第3次磐城平の戦いで、新政府軍はこの通りの立木を楯にして城に向かって銃撃を行った。



④ 平月見町通り
第2次磐城平の戦いで新政府軍はこの通りを北上。激戦の末、平藩が新政府軍を退却させた。



⑩ 並木通り
田町門に続く並木通り。門を破った新政府軍の多くが攻め込んだ。



⑤ 平月見町通り
第2次磐城平の戦いで新政府軍は古川の橋(現新川:新田橋)から城に向けて砲撃を行った。



⑪ 曲輪跡
平城の西に位置する曲輪跡。地形を生かし、高台から新政府軍へ砲撃を行った。



⑥ 平五町目釜屋前
新政府軍は新川町方面及び鎌田町方面の2方向から進軍し磐城平城へ向かった。

【企画・作成】
いわき総合図書館
いわき市平字田町 120
(ラトブ4・5階)
電話番号 0246-22-5552

平成 30 年 12 月作成